

橋本市の自治と協働をはぐくむ委員会 第3回提言案作成部会 会議メモ

日時	令和4年11月4日（金） 13時00分から14時50分	
場所	橋本市役所 北別館 会議室(大)	
参加者	堀内 秀雄、田村 亜美、岸田 昌章、森田 知世子、戸島 浩子、	
	東 美樹、政策企画課 前川、上原	記録：上原

以下内容について、12月開催の第6回はぐくむ委員会で報告する。

1. 報告会形式

- ① タイムスケジュール、内容、当日の役割分担を確認した
- ② 名称は『未来に向けて！ 自分ができること、みんなのできること』を部会案として決定した
- ③ 詳細は別紙1参照

イメージ

未来に向けて！ 自分ができること、みんなのできること
～ 市民と行政の協働で元気な橋本市へ！ ～

2. 検証シート項目

部会案を以下の7項目に絞り込んだ。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ① 条例の認知度（市民） | ② 条例の認知度（職員） |
| ③ はぐくむサポーター登録者数 | ④ はぐくむ条例 HP アクセス数 |
| ⑤ 公募委員比率 | ⑥ 女性委員比率 |
| ⑦ 地域運営組織立ち上げ件数 | |

レイアウト(案)は別紙2参照。

3. 提言書作成にあたって

(1) 提言書の位置づけ

- ① 第2期はぐくむ委員会の取り組みについて成果と課題をまとめる
- ② 第1期から継続した取り組みを要約する

- ③ 第2期で新たに取り組みについて、その理由と実際を要約する
- ④ 3部会活動を含め、委員会全体として第3期に引き継ぐべき内容を明確化する

(2) 提言書の内容（別紙3）と今後の作業工程

- ① 第5回はぐくむ委員会で報告した内容を確認した
- ② 各グループの活動について記載する素案提出期日を12月23日（金）とした
- ③ 提言書記載についてのルールを決定した
- ④ 詳細は別紙3参照

4. その他

令和5年5月号の広報はしもとに提言書の提出及び報告会の記事を掲載する。

記事の担当は情報共有グループ。